

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	手持ち資材(仮設材)、長年取引先からの購入
②	労務費の低減	自社従業員・社員の活用
③	機械経費の低減	長年協力会社からの安価なリース
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	
⑦	経費の低減	
⑧	現場管理費低減	待機状態の社員の活用、会社全体の経費で処理
⑨	安全資機材低減	手持ち機材の有効活用
⑩	本支店経費の低減	
⑪	利益の低減	本社の全体経費から充当
⑫	受注実績の取得	
⑬	売上の確保	
⑭	その他	遺跡保存樋板歴史に残る工事の一翼を担う機会、新技術の活用による技術力のPR

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
記入要領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
工事名	巨勢川調整池文化財対策工事											
築堤・護岸	式	1	44,637,945	1	35,421,966	79.4%	1	43,700,846	1	52,204,166	83.7%	
河川土工	式	1	43,659,918	1	34,469,536	79.0%	1	43,180,696	1	51,499,856	83.8%	
掘削工	式	1	3,260,443	1	2,870,600	88.0%	1	1,851,740	1	2,947,318	62.8%	
キャッピング盛土工	式	1	13,258,561	1	8,473,316	63.9%	1	15,082,296	1	12,186,050	123.8%	
覆土工	式	1	19,454,828	1	13,962,360	71.8%	1	13,960,250	1	18,595,386	75.1%	
整備工	式	1	7,252,210	1	8,730,500	120.4%	1	10,985,460	1	16,225,397	67.7%	
法面整形工	式	1	433,876	1	432,760	99.7%	1	1,300,950	1	1,545,705	84.2%	
仮設工	式	1	978,027	1	952,430	97.4%	1	520,150	1	704,310	73.9%	
工所用道路工	式	1	978,027	1	952,430	97.4%	1	520,150	1	704,310	73.9%	
直接工事費	式	1	44,637,945	1	35,421,966	79.4%	1	43,700,846	1	52,204,166	83.7%	
共通仮設費	式	1	4,800,908	1	3,130,034	65.2%	1	9,887,000	1	8,234,896	120.1%	
共通仮設費	式	1	4,800,908	1	3,130,034	65.2%	1	9,887,000	1	8,234,896	120.1%	
純工事費	式	1	49,438,853	1	38,552,000	78.0%	1	53,587,846	1	60,439,062	88.7%	
現場管理費	式	1	12,274,000	1	6,780,000	55.2%	1	10,284,000	1	13,879,000	74.1%	
工事原価	式	1	61,712,853	1	45,332,000	73.5%	1	63,871,846	1	74,318,062	85.9%	

一般管理費等	式	1	7,117,147	1	1,968,000	27.7%	1	-7,271,846	1	8,131,938	-89.4%	
工事価格	式	1	68,830,000	1	47,300,000	68.7%	1	56,600,000	1	82,450,000	68.6%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	巨勢川調整池文化財対策工事													
築堤・護岸	式	1	—	44,637,945	1	—	35,421,966	1	—	43,700,846	1	—	52,204,166	
河川土工	式	1	—	43,659,918	1	—	34,469,536	1	—	43,180,696	1	—	51,499,856	
掘削工	式	1	—	3,260,443	1	—	2,870,600	1	—	1,851,740	1	—	2,947,318	
掘削運搬(蓮池粘性)	m3	2,310	705	1,627,395	2,310	620	1,432,200	2,090	443	925,870	2,090	705	1,473,659	
掘削運搬(三田川砂)	m3	2,320	704	1,633,048	2,320	620	1,438,400	2,090	443	925,870	2,090	705	1,473,659	
キャッピング盛土工	式	1	—	13,258,561	1	—	8,473,316	1	—	15,082,296	1	—	12,186,050	
粘性土敷設	m2	2,148	456	979,702	2,148	330	708,840	2,048	431	882,688	2,048	528	1,081,139	
土木シート設置	m2	2,148	221	475,137	2,148	222	476,856	2,048	96	196,608	2,048	221	453,017	
混合攪拌(仮混合含)	m3	4,630	2,164	10,019,320	4,630	1,274	5,898,620	4,180	2,927	12,234,860	4,180	2,163	9,041,340	
キャッピング層造成	m3	4,630	385	1,784,402	4,630	300	1,389,000	4,180	423	1,768,140	4,180	385	1,610,554	
覆土工	式	1	—	19,454,828	1	—	13,962,360	1	—	13,960,250	1	—	18,595,386	
改良土運搬	m3	3,790	482	1,826,401	3,790	424	1,606,960	3,620	325	1,176,500	3,620	482	1,745,202	
砂質土掘削運搬	m3	3,790	705	2,673,087	3,790	640	2,425,600	3,620	325	1,176,500	3,620	706	2,554,634	
攪拌混合(仮混合含)	m3	7,580	1,662	12,597,960	7,580	1,030	7,807,400	7,250	1,296	9,396,000	7,250	1,661	12,042,250	
覆土	m3	7,580	311	2,357,380	7,580	280	2,122,400	7,250	305	2,211,250	7,250	311	2,253,300	
整備工	式	1	—	7,252,210	1	—	8,730,500	1	—	10,985,460	1	—	16,225,397	
盛土	m3	8,450	694	5,862,610	8,450	850	7,182,500	6,790	640	4,345,600	6,790	699	4,748,247	

芝張	m2							7,950	638	5,072,100	7,950	1,210	9,619,500	
L型擁壁	m	36	38,600	1,389,600	36	43,000	1,548,000	36	32,100	1,155,600	36	38,600	1,389,600	
暗渠設置	m							115	3,584	412,160	115	4,070	468,050	
法面整形工	式	1	—	433,876	1	—	432,760	1	—	1,300,950	1	—	1,545,705	
法面整形(覆土部)	m2	1,240	350	433,876	1,240	349	432,760	4,410	295	1,300,950	4,410	351	1,545,705	
仮設工	式	1	—	978,027	1	—	952,430	1	—	520,150	1	—	704,310	
工事用道路工	式	1	—	978,027	1	—	952,430	1	—	520,150	1	—	704,310	
仮設土運搬(改良土)	式	1	—	243,270	1	—	324,210	1	—	176,750	1	—	243,270	
仮設坂路造成	式	1	—	100,317	1	—	97,970	1	—	116,150	1	—	100,317	
仮設坂路撤去	式	1	—	634,440	1	—	530,250	1	—	227,250	1	—	360,723	
直接工事費	式	1	—	44,637,945	1	—	35,421,966	1	—	43,700,846	1	—	52,204,166	
共通仮設費	式	1	—	4,800,908	1	—	3,130,034	1	—	9,887,000	1	—	8,234,896	
共通仮設費	式	1	—	975,908	1	—	980,176	1	—	3,670,000	1	—	3,891,896	
運搬費	式	1	—	139,500	1	—	193,120	1	—	84,000	1	—	139,500	
建設機械運搬費	式	1	—	139,500	1	—	193,120	1	—	84,000	1	—	139,500	
事業損失防止施設費	式							1	—	264,000	1	—	375,000	
事業損失防止施設	式							1	—	264,000	1	—	375,000	
安全費	式	1	—	14,400	1	—	14,400							
交通誘導員	式	1	—	14,400	1	—	14,400							
技術管理費	式	1	—	390,008	1	—	387,656	1	—	2,388,000	1	—	2,882,396	
土質試験費	式	1	—	382,008	1	—	379,656	1	—	380,000	1	—	382,008	
六価クロム溶出試験費	式	1	—	8,000	1	—	8,000	1	—	8,000	1	—	8,000	
品質証明費	式							1	—	2,000,000	1	—	2,492,388	
イメージアップ(率計上)	式	1	—	432,000	1	—	385,000	1	—	934,000	1	—	495,000	

共通仮設費	式	1	—	3,825,000	1	—	2,149,858	1	—	6,217,000	1	—	4,343,000	
純工事費	式	1	—	49,438,853	1	—	38,552,000	1	—	53,587,846	1	—	60,439,062	
現場管理費	式	1	—	12,274,000	1	—	6,780,000	1	—	10,284,000	1	—	13,879,000	
工事原価	式	1	—	61,712,853	1	—	45,332,000	1	—	63,871,846	1	—	74,318,062	
一般管理費	式	1	—	7,117,147	1	—	1,968,000	1	—	-7,271,846	1	—	8,131,938	
工事価格	式	1	—	68,830,000	1	—	47,300,000	1	—	56,600,000	1	—	82,450,000	

比較表-3

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価※ (最終)	備考
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
				記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。								
工事名	巨勢川調整池文化財対策工事												
セーフティコーン	H=700mm	本	共通仮設費	200	100/月	20		200	100/月	6			
コーンバー	2m	本	共通仮設費	200	50/月	20		200	50/月	4		450円/月	
ガードフェンス	H=1180×W1000	枚	共通仮設費	150	100/月	50		150	100/月	0			
ビューティフェンス	1200mm×1800mm	枚	共通仮設費	10	100/月	3		10	100/月	0			
安全看板	550×1400	枚	共通仮設費	100	100/月	10		100	100/月	4			
測量機器	トータルステーション	台	共通仮設費	6	10000/月	1		6	10000/月	1			
〃	トランシット	台	共通仮設費	15	5000/月	1		15	5000/月	1			
〃	レベル	台	共通仮設費	16	3000/月	2		16	3000/月	2			

比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2)官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3)総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4)実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5)入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6)※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	巨勢川調整池文化財対策工事													
河川土工 キャッピング盛土工	セメント 高炉B	t	148	8,800	(株)八坂木材	武雄市東 川登町袴 野 1212146-1	協力会 メン バー	149	8,800	(株)八坂木材	武雄市東 川登町袴 野 1212146-1	協力会 メン バー	9,299	
河川土工 キャッピング盛土工	土木シート 980N/5cm	m2	2,685	50	(株)福岡商店	佐賀市水ヶ 江一丁目2 番33号	協力会 メン バー	2,800	50	(株)福岡商店	佐賀市水ヶ 江一丁目2 番33号	協力会 メン バー	130	
河川土工 整備工	L型擁壁 H=2400mm	m	36	30,400	興和日東(株)	武雄市山 内町大字 大野7550	協力会 メン バー	36	25,000	(株)ヤマウ	武雄市山 内町大字 大野7550	協力会 メン バー	38,600	
河川土工 整備工	U字溝 300B	m						115	1,750	興和日東(株)	武雄市山 内町大字 大野7550	協力会 メン バー	4,070	
河川土工 整備工	張芝 高麗芝	m2						7,950	400	(株)ターフ	江島市綱 島町大字 八戸946番 地1	協力会 メン バー		市場単価 (労務含)

比較表－6

労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は()なしで記入する。 ・自社労務者は()内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
巨勢川調整池文化財対策工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
河川土工	世話役	15,000	75	(株)大義建設 血縁関係	16,000	78	(株)大義建設 血縁関係	17,400	
	普通作業員	11,000	156	(株)大義建設 血縁関係	12,000	27	(株)大義建設 血縁関係	12,600	
	特殊作業員	13,000	49	(株)大義建設 血縁関係	13,000	54	(株)大義建設 血縁関係	15,000	
		(11,000)	(48)		(11,000)	(54)			
	運転手(一般)	13,000	254	(株)大義建設 血縁関係	13,000	158	(株)大義建設 血縁関係	14,800	
運転手(特殊)	15,000	308	(株)大義建設 血縁関係	16,000	302	(株)大義建設 血縁関係	17,900		
河川土工(張芝)	世話役				17,000	8	(株)ターフ 協力会メンバー	17,400	
	普通作業員				14,000	90	(株)ターフ 協力会メンバー	12,600	
	運転手(特殊)				16,000	8	(株)ターフ 協力会メンバー	17,900	
仮設工	普通作業員	11,000	1	(株)大義建設 血縁関係	11,000	0	(株)大義建設 血縁関係	12,600	
	運転手(一般)	13,000	14	(株)大義建設 血縁関係	13,000	8	(株)大義建設 血縁関係	14,800	
	運転手(特殊)	15,000	7	(株)大義建設 血縁関係	15,000	8	(株)大義建設 血縁関係	17,900	

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名	巨勢川調整池文化財対策工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					備考		
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工	オペ		世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工			オペ
河川土工	掘削工					72	72					65	65	
	キャッピング盛土工	30	94			110	234	38	46			107	191	
	覆土工	42	81			206	329	35	13			165	213	
	整備工	1	23			169	193	13	109			121	243	
	法面整形工	2	7			5	14		3			10	13	
仮設工	工事用道路工		1			21	22					16	16	

比較表-8

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に必要な費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	巨勢川調整池文化財対策工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
建設発生土	佐賀市兵庫町(兵庫区画整備)	0	搬出なし	0		

Ⅲ 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください			金額単位:千円	
費目	元請+元請外注	元請	元請外注 合計	1	2	
				(株)大義建設 土工	(株)ターフ 芝張工	
① 直接工事費	43,700	16,020	27,680	22,608	5,072	
(1) 材料費	12,829	3,252	9,577	6,136	3,441	
(2) 労務費	10,888	665	10,223	8,691	1,532	
(3) 機械機具等損料	19,983	12,103	7,880	7,781	99	
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	
A 特許使用料	0	0	0	0	0	
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	
② 間接工事費	20,171	17,191	2,980	2,192	788	
(1) 共通仮設費	9,887	9,440	447	438	9	
イ 運搬費	993	555	438	438	0	
A 器機材	471	471	0	0	0	
1 仮設材①	0	0	0	0	0	
2 仮設材②	0	0	0	0	0	
3 仮設材③	0	0	0	0	0	
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	
5 敷鉄板類②	471	471	0	0	0	
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	
12 その他	0	0	0	0	0	
B 建設機械20t未満	241	84	157	157	0	
① 自走・貨物自動車等 による運搬	241	84	157	157	0	
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	
C 建設機械20t以上	281	0	281	281	0	
① 貨物自動車等 による運搬	281	0	281	281	0	
② 自走 による運搬	0	0	0	0	0	
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	
ロ 準備費	557	557	0	0	0	
A 準備・測量等	557	557	0	0	0	
B その他	0	0	0	0	0	
ハ 事業損失防止施設費	264	264	0	0	0	
ニ 安全費	500	500	0	0	0	
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択		2 通常の安全対策				
A 安全管理費	500	500	0	0	0	
① 工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用(稼 働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	
② 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	
③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード 等の安全施設類の設置、撤去、補修に要し た費用及び使用期間中の損料	160	160	0	0	0	

④	夜間作業を行う場合における照明に要した費用	0	0	0	0	0
⑤	酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0
⑥	河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0
⑦	粉塵作業の予防に要した費用	126	126	0	0	0
⑧	長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0
⑨	安全用品等の費用	100	100	0	0	0
⑩	安全委員会等に要した費用	114	114	0	0	0
⑪	国土交通省(港湾・航空)発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0
B	交通誘導員等	0	0	0	0	0
C	鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0
D	美化等	0	0	0	0	0
E	高圧作業予防	0	0	0	0	0
F	航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0
G	ダム発破・監視費	0	0	0	0	0
H	トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0
I	その他	0	0	0	0	0
ホ	役務費	325	325	0	0	0
A	土地の借上費	0	0	0	0	0
B	電力用水等基本料	325	325	0	0	0
へ	技術管理費	5,568	5,568	0	0	0
A	品質管理費等	2,241	2,241	0	0	0
B	特別な品質管理	507	507	0	0	0
C	現場条件等費用	720	720	0	0	0
D	品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0
E	各種調査等	100	100	0	0	0
F	各種台帳等	0	0	0	0	0
G	その他	2,000	2,000	0	0	0
ト	営繕費	1,680	1,671	9	0	9
A	建物費	447	447	0	0	0
B	借上費	240	240	0	0	0
C	宿泊費	0	0	0	0	0
D	労働者送迎費	59	50	9	0	9
E	監督員詰所等	0	0	0	0	0
F	美化等1	934	934	0	0	0
G	美化等2	0	0	0	0	0
H	その他	0	0	0	0	0
I	労働者海上輸送費	0	0	0	0	0
チ	その他	0	0	0	0	0
リ	技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0
(2)	補償費	0	0	0	0	0
(3)	現場管理費	10,284	7,751	2,533	1,754	779
イ	労務管理費	371	340	31	20	11
ロ	安全訓練等費用	8	8	0	0	0
A	安全・衛生に要した費用	8	8	0	0	0
B	研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0
ハ	租税公課	69	44	25	25	0
ニ	社員等従業員給料手当	5,653	5,560	93	0	93
ホ	退職金	16	16	0	0	0

△ 保険料	275	197	78	75	3
① 火災保険	0	0	0	0	0
② 工事保険	0	0	0	0	0
③ 自動車保険	49	32	17	15	2
④ 組立保険	40	40	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	100	39	61	60	1
⑥ その他損害保険	86	86	0	0	0
ト 法定福利費	1,484	1,203	281	272	9
A 労災保険料	302	300	2	0	2
B 雇用保険料	77	57	20	20	0
C 健康保険料	332	240	92	89	3
D 厚生年金保険料	548	381	167	163	4
E 建退共制度掛金	225	225			
F 船員保険料	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	10	10	0	0	0
リ 補償費	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	135	85	50	50	0
ル 交際費	0	0	0	0	0
ロ 寄付金	0	0	0	0	0
ワ その他	288	288	0	0	0
カ 外注一般管理費等	1,975		1,975	1,312	663
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		30,660	外注一般の計算値=>	1,312	663
④ 一般管理費等 自動計算値 = -7271	-7,271	-7,271			
⑤ 鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	56,600	56,600	30,660	24,800	5,860
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	2,830	2,830	工事価格の計算値=>	24,800	5,860
⑨ 工事請負金額	59,430	59,430			
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	240	240	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	332	332	0	0	0
⑫ 仮設費(直工)にてイメージアップに要した費用	160	160	0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	1		1	1	0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	299		299	299	0
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	5,628		5,628	5,628	0
⑯ 延実人員数と作業日数					
(1) 労働者延人員	741	54	687	581	106
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	741	54	687	581	106
(3) 技能関係等従事者延人員	0	0	0	0	0
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	0	0	0	0	0
(5) 作業日数			217	209	8
⑰ 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	100	100	0	0	0
⑱ 現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	188	188	0	0	0
⑲ 安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0

黄色塗りつぶし部分:入力必要箇所
緑色塗りつぶし部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)
その他の部分:シートを書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
パスワードが要求される場合の対処方法:
入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。

工事名
巨勢川調整池文化財対策工事